

YAMATO NEWS

2016.Jan
No.
_414

Yamato

ヤマトニュース
お客様と大和製衡(株)を結ぶ情報誌

新製品情報

- オートチェッカ Jシリーズ
- デジタル料金はかり Price NAVI™

国内情報

- 2016 年度 **Yamato** 研修会

海外情報

- アジア・オセアニア代理店ビジネス企画商品研修会
- YAMATO SCALE Russia
- YAMATO SCALE de México

Pick up
Contents

旬な情報!

より見やすく、より簡単に

新型データプロセッサ EDP-1900

NEWS HEADLINE

SNS はじめました
大和なでしこ増加中
TSDW-205W 導入事例のご紹介



計量法の散歩道



「イルカショー」 Photo by S.YAMAOKA

Example

定量作業の省力化に貢献！

TSDW-205W 導入事例のご紹介

現在大きく拡大しているカット野菜(フルーツ)市場ですが、2011年頃からアイテム数の多様化に伴い大手企業の新規参入および中小加工業者も増加しています。中でも委託工場の場合、少量多品種作業のために全自動設備を導入しづらいので人手による定量作業を行っています。

TSDW-205Wは比較的低コストで導入でき少量多品種作業に効果を発揮します。



カット野菜は野菜の価格高騰で必要最低限の量を購入する消費者が増加したことでの市場が拡大しました。また、生ゴミが出ないことや調理の簡便性、独身者の増加などの要因で野菜価格が下落しても市場は減少せず増加しています。最近ではミックス野菜、ミニサラダなど複雑な商品が増え、スーパー、コンビニエンスストア、業務用まで市場が拡大し、市場規模は1900億円とも言われています。

TSDW-205W のココを改良

搬送量アップ

キャベツの千切りなど搬送量の大きなものにも対応できるように搬送容積を従来の2倍に拡大。



少量多品種作業では機械の洗浄時間は生産効率に大きく関わるため、重要なポイントになります

コンベア固定軸を無くし、かつ本体の凹凸をなくすことで洗浄性を大幅に改善。さらに本体カバーも工具レスで脱着可能に。

洗浄時間
従来 40分→20分
に半減!!



投資効果

※既設ユーザー様の場合（業務用カット野菜 400g）



【導入前】

計量作業	5名 (120円 / 時)
一人当たりの生産量	150袋 / 時間
一日の生産量	5000袋 / 日
歩留	10g以上



【導入後】（※縦ピロー包装機連結）

計量作業	1名
一人当たりの生産量	1500袋 / 時間
一日の生産量	9000袋 / 日
歩留	平均 2.7g

1200円×4名×6時間×20日=576,000円
年間約 690万円の投資効果!
+歩留 約8g 改善

NEWS HEADLINE

ニュースヘッドライン

SNSスタート

大和なでしこ增加中

TSDW-205Wのご紹介

Web

SNSはじめました

Yamato

Yamato official blog スタート!
HPでは知ることのできない情報が満載!
<http://yamato-scale.blog.jp/>



展示会情報やブログ更新は[こちら](https://www.facebook.com/yamatoscale.jp/)でチェック!
<https://www.facebook.com/yamatoscale.jp/>



大和製衡の豆知識がいっぱい!
https://twitter.com/yamato_scale



社内の写真ギャラリー
<https://www.instagram.com/yamatoscale/>

Staff

大和なでしこ増加中



男性社員が9割を占める大和製衡ですが、少しずつ女性社員が増えていきます。開発、営業、企画といったさまざまな部門に女性社員が配属され、大和製衡に新しい風を吹き込んでいます。

男性とは違った目線から発信される新製品をお届けできる日も近いかもしれませんよ!明るく元気な大和なでしこたちにご期待くださいね。

EDP-1900

トラックスケール用新型データプロセッサ誕生

特長 points

1 簡単操作

- ・15インチタッチパネルを採用し、見やすくなりました。
- ・業種、品種の検索機能が充実

2 メール送信機能

計量データ、集計データをパソコンにメール送信できます。

3 ネットワークカメラ

ネットワークカメラを接続することにより、計量状況を確認できます。また、計量データと一緒に画像データも保存できます。

4 音声メロディ案内

計量車両進入時および、計量完了時に音声やメロディでお知らせします。



納入事例のご紹介

ユーザー：ケーサービス有限会社様

6月に兵庫県三木市内にあるケーサービス(有)様に EDP-1900をご採用いただきました。
ケーサービス(有)様は、近隣の会社の輸出品を海上輸送コンテナに積載し、主に神戸港までトレーラーで搬送する業務を行っておられます。
①2016年7月1日より実行されましたSOLAS条約改正に伴う、海上輸送コンテナの計量義務化に対応する。
②近い将来、計量証明所の認定を取得し、計量証明業務を行うことで事業を拡大する。
これを目的にトラックスケールを導入されました。



海上輸送コンテナのトレーラー輸送は、空のコンテナを輸送する時と荷物積載コンテナを輸送する時でトレーラーヘッドが変わることが多いため、計量証明業務を行う場合はトレーラーヘッドを切り離して計量する必要があります。このため、ケーサービス(有)様が導入されたトラックスケールは載台寸法が3×10.5mとなっております。



(トレーラーヘッド切り離し前)



(計量中)

新型データプロセッサ:EDP-1900について、「画面が大きくて見やすい」「操作の応答が早い」「タッチパネルなので操作しやすい」といったご評価をいただきました。



Yamato のスタンダードモデルがバージョンアップ

Products News 01

オートチェック J シリーズ

Yamato のスタンダードモデルがバージョンアップし、販売を開始しました。業界最高水準の高性能・高機能チェックの技術を受け継いだオートチェック J シリーズは、商品の量目・欠品チェックによる選別はもちろん、定量計量機や選別後の後段機器の最適制御データ管理、生産ラインの異常監視などへの活用、計量包装工程における歩留まり向上や包装ロスの防止、徹底した品質管理など、幅広い分野で活躍します。



1 世界最高水準のパフォーマンス

新型ロードセルを採用し、高速・高精度計量を実現。
計量速度 480 個／分
計量精度 ±0.07g (業界No.1)

豊富なバリエーションのコンベヤサイズで、製品に最適なコンベヤが選択でき、
計量速度と計量精度を向上。

デュアルロードセル(オプション)が床振動などの低周波振動を排除し、
高精度計量を実現。

2 抜群の操作性

- 10.4 インチカラー液晶タッチパネルで、操作性が向上。
- 業界トップレベルの解像度で、視認性が大幅に向上。
- Yamato** 独自の自動調整機能で、短時間で簡単に初期設定が可能。
- 画面操作には対話方式を採用し、誰でも簡単に操作が可能。
- 指示計の向きは角度調整が可能で、指示計と本体は分離設置が可能(オプション)なロケーションフリーにも対応。



3 簡単メンテナンス・清掃性

- エラー箇所お知らせ機能、異常監視・警告機能により、復旧までに要するダウンタイムを短縮。
- ロードセル耐荷重はひょう量の10倍で、ロードセルの故障を防止。
- パーツのユニット化により、保守・修理作業に要する作業時間の短縮化を実現。
- 工具なしでコンベヤ、ブーリの脱着が可能。
- 部品交換お知らせ機能により、トラブルを未然に防止。



4 高衛生性

- 塵やホコリが堆積しにくい丸パイプを採用。
- オープンフレーム構造により清掃性が向上。
- オールステンレス構造(バフ磨き)。



5 安心・安全機能

- 作業点検お知らせ機能により、簡単に日常点検が可能。
- 良品・不良品振分確認機能(オプション)により、製品が確実に振り分けられたかの確認が可能。

デジタル料金はかり Price NAVI™

電源のない場所でも使用できるコンパクトな防水型料金はかりです。防水仕様のため海水を使用する水産市場(店舗)や電源のとれない観光農園など屋外での量り売り、百貨店・総合スーパーなどの催事場などでご使用いただけます。



専用機だからこそできる新機能

1 防水仕様の料金はかり



防塵・防水等級IP65準拠のため海水を使用する水産市場(店舗)にお使いいただけます。

2 コンパクトで持ち運び自由自在

乾電池駆動で持ち運びがしやすい軽量でコンパクトなサイズです。電源がとれない観光農園など屋外での量り売りにご使用いただけます。また、百貨店・総合スーパーの催事場などではACアダプタでのご使用もできます。

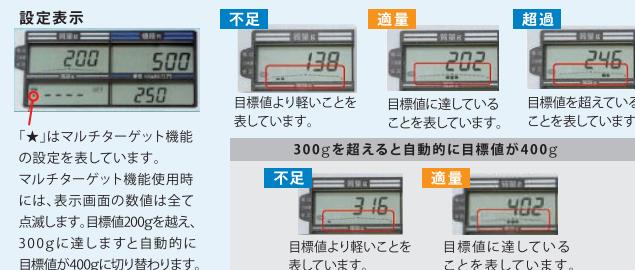


3 質量値を目標とした計量ができるマルチターゲット

マルチターゲット機能とは、ひとつの目標値を設定後、その目標値を超えると自動的に次の目標値を設定してくれる機能です。目標値にどれだけ近づいたか、次の目標値までどれ位追加すればよいか、バーサインで見やすく表示しますので量り売りには最適です。

※計量を行う商品によっては、目標値通りにならない場合があります。目標値にするための目安としてご使用ください。

《100g 250円の商品を200g単位で販売する場合》



4 金額を目標とした計量ができます(定額計量)

目標とする購入金額に達するまで商品を載せ皿に載せます。目標値に対する過不足を、バーサインで表示します。

※計量を行う商品によっては、定額通りにならない場合があります。定額にするための目安としてご使用ください。

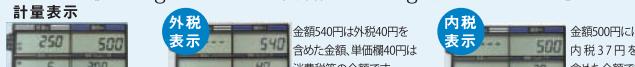
《100g 250円の商品を500円分販売する場合》



5 消費税額を表示します

外税もしくは内税の表示選択ができます。

《100g 200円の商品を250g販売した場合》



6 よく使う単価、風袋量の登録・呼び出しができます

よく使用する商品の単価と風袋量をあらかじめ登録しておくことで設定の手間が省けます。登録数は最大100品種まで登録できます。

品番	R-100E-W-3	R-100E-W-15
検定	検定品	
ひょう量	3000g	15000g
目量	1g	5g
載皿寸法	234(W) × 204(D)mm	
防塵・防水等級	IP65 準拠	
電源	単1形乾電池2本(付属)または専用ACアダプタ(オプション)	
電池寿命	連続約800時間(アルカリ乾電池使用時、バックライト非点灯時)	
標準価格	50,000円(税抜価格)	
オプション	専用ACアダプタ、ステンレス製載皿	

※電池寿命は乾電池のメーカー型式や保存状態によって異なります。

※専用ACアダプタ使用時は非防水となります。



2016 年度研修会

2016年度 Yamato 研修会を開催

2016年度 Yamato 研修会を全国の優良販売店様39社のご参加を賜り、5月31日に大和製衡本社(兵庫県明石市)にて開催いたしました。

会議開催の始めにピアノの起源とも言われるペルシャの民族楽器「サントゥール」の演奏に合わせて、川西社長が挨拶を行い古代文明と度量衡制度の繋がりを紹介しました。「200年経営に向けて」と題して、定量で販売される商品の計量精度の現状と課題の説明を行い、Yamato が取り組む絶対的な競争力により実現するユーザーメリットを紹介し、世界の新たな計量文化を Yamato から発信することを宣言いたしました。

この後、川西社長より2015年度売上げ拡大にご尽力いただいた販売店様に心よりの感謝を込め、感謝状を贈呈させていただきました。そしてご出席各社の代表として、株式会社システム牛島 淑見専務より謝辞をいただきました。

また、特別表彰として、2015年度弊社の重点機種について最も顕著な貢献をいただいた販売店様に對し感謝を込めて表彰させていただきました。

表彰後は自動一般機器事業部長 岡村取締役より絶対的競争力をを持つ商品の具体例と、計量行政審議会でも議題となっている自動はかりの社会的環境変化への対応について説明を行いました。

また、各営業責任者からは新たなビジネスチャンスについて説明を行い、その後、工場に移り各部門が展示した商品を見学していただきました。

- ・産機製品では革新技術を搭載した定量味付け装置の次世代形シーズニングシステムを利用した導入メリットの紹介と、SOLAS条約の改正に伴い引き合いが増加している海上貨物取扱業者向けにノンストップで総重・軸重・輪重が容易に計測できる簡易走行型軸重計と10年振りに一新した次世代形トラックスケール用指示計、新形マルチロードセル式台はかりなど当社が培った計測技術による新規市場開拓のビジネスを提案いたしました。

- ・自動機器製品では国内モデルとして発売を開始した新型高速・高精度チェックカJシリーズを中心に、4品種ミックスを可能にした全自動組み合わせはかりαアドバンスの計量包装システムを実機展示し「お客様の生産性の向上」を実現する商品として提案いたしました。

- ・一般機器製品では定量計量作業を容易にする機能を搭載した定量計量専用機(PackNAVI)をはじめ、包装付け機と連動したシステム商品など、生産性改善を実現する全機種を展示し、新たな定量ビジネスを紹介いたしました。また、下期に発売予定の本質安全防爆台はかりのラインナップを展示し、更新需要が高まる化学業界向けに新規参入するビジネスを紹介いたしました。

皆様の日頃のご愛顧に感謝する懇親会を開催いたしました。

会場では、Yamato_Music_Festival_Vol.16と題し、オペラの鑑賞やプロのサクソフォーン演奏による華やかなステージと、昨年に引き続き川西副社長を含むビッグバンドに成長した Yamato 社員バンドの演奏を行い、大変な盛り上がりの内に終えました。

翌1日はゴルフ組と観光組に分かれ、ゴルフは名門コース“廣野ゴルフ俱楽部”でのプレーを、観光は昨年改修が終わった白鷺城の愛称で親しまれる「姫路城」の観光を行い、その後赤穂市の赤穂大石神社を巡り、昼食会場の「まる屋」にて瀬戸内海の天然素材を使った料理を囲み、お互いの親睦を深めていただきました。

2日間にわたる研修会・懇親会・観光を無事終了することができましたことは、ご参加いただきました皆様のご協力の賜と深く感謝いたします。



▶ 新商品発表会を9月に開催予定

Yamato 研修会で紹介しました16年度新商品の数々を展示した新商品発表会を、9月6日(火)は東京会場(港区浜松町)、9月9日(金)は本社会場(兵庫県明石市)、9月13日(火)は広島会場(広島市)、9月15日(木)は九州会場(福岡市)で開催いたします。セールスの皆様に新商品の知識習得と、実機を使った販売実演を体験していただき、販売拡大に繋げるためのセールストレーニングとして開催いたしますので、多数のご参加をお待ちいたしております。



海外 OVERSEAS EXHIBITION



アジア・オセアニア代理店 ビジネス企画商品研修会



場所：大和製衡株式会社 本社
開催日：2016年5月12日-13日
出席者：13名（10ヶ国から）

2016年5月12日-13日の2日間、アジア・オセアニア代理店ビジネス企画商品研修会が大和製衡本社で開催されました。この研修会は、4年ぶりの開催でアジア・オセアニア10ヶ国から13名の代理店代表者が来日され、データウェイαアドバンスやオートチェックJシリーズ、自動排出機構付卓上データウェイなど新しい商品シリーズのご紹介、商品説明を行いました。さらに今回初めて代理店へ産業機器製品を紹介し、今後アジア・オセアニアへ代理店を通してさらなる市場拡大を期待しています。

また、実際にデモンストレーションを行い、より一層、**Yamato** の製品知識を深めていただくことができました。そして初めての試みとなるグループディスカッションも行い、それぞれの代理店と積極的に意見交換し、お互いに対する理解をより深め、この機会を最大限に活かすことができました。代理店からも「とても良い機会になった、またこのような研修会を開催してほしい」と前向きなご意見をいただき、さらなるビジネス拡大にご尽力、ご協力いただけます。



YAMATO SCALE Russia
代表取締役社長

所在地：モスクワ
従業員：7名
設立日：2015年3月

Mr. Vladimir Kolmykov (ウラジミール コルミコフ氏)

▶会社設立の経緯

ロシアで現地法人を設立することによって、大きいなる可能性のあるロシアや独立国家共同体の国々で当社の売上を増収させることが目的でした。そして現在**Yamato** はロシアでリーディングカンパニーとなりました。

▶この先5年間のビジネス目標

製品本体の販売に加え、スペアパーツの直接販売実施およびサービスチームを強化し、より良いサービスを提供できるよう努めます。

▶日本の顧客へのメッセージ

ロシア内のケロッグやネスレなどマルチナショナルカンパニーと良いビジネス関係を築き、売り上げに繋げることがYAMATO SCALE Russiaにとって成功の鍵となります。**Yamato** とロシア企業の成功プロジェクト例として、大手ヒマワリの種メーカーであるSMARTやMARTINに対して**Yamato** は世界において類がない速度と精度を持つ高性能製品を提供し、信頼を確立いたしました。



YAMATO SCALE de México
ジェネラルマネージャー

所在地：メキシコシティ
従業員：4名
設立日：2014年6月

Mr. Victor Rivero (ビクター リベロ氏)

▶会社設立の経緯

Yamato はここ数十年、メキシコやラテンアメリカでも積極的に営業活動をしておりましたが、さらなるマーケットシェア獲得のため、現地拠点が必要を感じ、ラテンアメリカの主要都市であるメキシコシティに現地法人を設立いたしました。

▶この先5年間のビジネス目標

メキシコでは直接営業活動を行い、そして残りのラテンアメリカはエージェントのネットワークを通して、**Yamato** のマーケットシェアを広げ、市場を独占できるよう挑戦します。さらにスペアパーツや

技術サービスも提供できる優れたサプライヤーになり、顧客満足を得ることがYAMATO SCALE de Méxicoの目標です。

▶日本の顧客へのメッセージ

我々は一領域における当社の成功が相乗効果により他の**Yamato** 領域にも前向きな影響を及ぼすと考えます。そのためラテンアメリカで成功すればするほど、**Yamato** はよりグローバル計量機器メーカーになり、さらに日本の顧客にとっても**Yamato** はより優れたサプライヤーになるでしょう。

計量法の散歩道

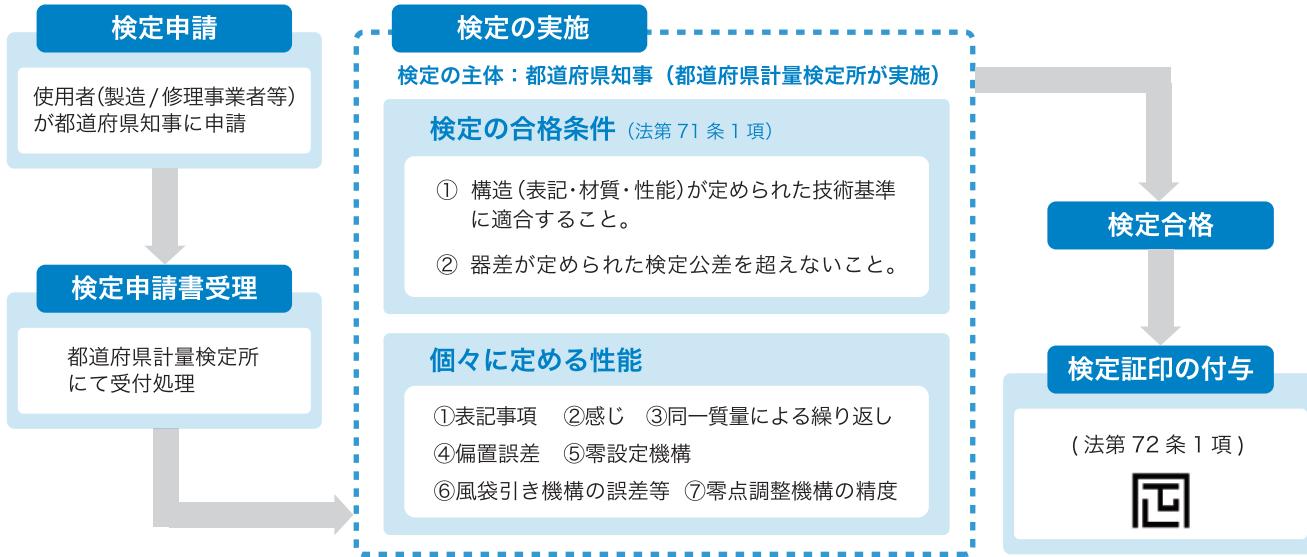
vol.5 検定とは

特定計量器のうちの質量計について難解な条文を理解しやすいようにまとめました。
少しでもお役に立てば幸いです。

検定とは ...

検定とは、取引又は証明における計量に使用され、適正な計量の実施を確保するため、その構造又は器差に係る基準を定める必要があるものとして政令で定めた特定計量器について、その精度を公的に担保するため、一定の基準に従って検査し、それが基準に合格しているかを確認する行為です。

フロー図は、検定申請 → 検定の実施 → 検定証印の付与までの流れです。



●検定対象外の特定計量器

「使用の制限の特例に係る特定計量器」として定められている特定計量器は、検定を行いません。(施行令第5条)

非自動はかりのうち

- ① はかりの最大はかれる量に比べ、はかりの載せ台面積が小さいもの(例:コイル秤など)
- ② 特殊な用途に使用されるはかり(例:マットスケール、ロードメーターなど)
- ③ 過積載防止のためにトラックに装着される自重計

●特定計量器でありながら検定対象外とされた理由

検査設備等の関係で当面検定を行えないもの。

●検定を要しない特定計量器

検定の対象特定計量器であっても、取引及び証明に該当しない計量に用いられるもので社内の工程管理用や目安として使用されている特定計量器。

●特定計量器の質量計

特定計量器の質量計(非自動はかり、分銅、おもり)は検定の有効期限は定められていないが、精度を確認するために2年に1度の定期検査を受け、合格したものが継続して取引及び証明に使用できる。

精度等級の分類表

精度等級	精度等級の記号	目量(eM)	目量の数 n=Max/e		最小測定量(Min)
			最小	最大	
1級	I	0.01g ≤ e	50000	-	100e ≤ Min
2級	II	0.01g ≤ e ≤ 0.05g 0.1g ≤ e	100 5000	100000 100000	20e ≤ Min 50e ≤ Min
3級	III	0.1g ≤ e ≤ 2g 5g ≤ e	100 500	10000 10000	20e ≤ Min 20e ≤ Min
4級	IV	1g ≤ e	100	1000	10e ≤ Min

注記: 精度等級4級の機械式はかりだけ、目量1g、目量2gを可能とする。

1級、2級、3級、4級の検定公差範囲

検定公差	目量(e)で表した荷重(m)			
	精度等級 1級	精度等級 2級	精度等級 3級	精度等級 4級
±0.5e	0 ≤ m ≤ 50000	0 ≤ m ≤ 5000	0 ≤ m ≤ 500	0 ≤ m ≤ 50
±1.0e	50000 < m ≤ 200000	5000 < m ≤ 20000	500 < m ≤ 2000	50 < m ≤ 200
±1.5e	200000 < m	20000 < m ≤ 100000	2000 < m ≤ 10000	200 < m ≤ 1000

信頼・技術・創造

大和製衡株式会社

URL: <http://www.yamato-scale.co.jp/>

本社 営業
東日本支店
中日本支店
千葉営業所
九州営業所

TEL.078-918-5555
TEL.03-5776-3121
TEL.052-238-5730
TEL.043-214-3920
TEL.092-471-1921